

令和6年1月11日
小岩小学校長 小松 広宣

令和5年度 学校評価 保護者アンケートのお願い

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、保護者の皆様と連携を深めながら、よりよい教育活動を進めていくため、アンケートにて保護者の皆様にご意見を伺いたと思います。30年度から特に重点を絞った5項目に整理し、アンケートの視点をより明確にするとともに、保護者の皆様のご負担も軽減するよう配慮したものになっています。お忙しいとは思いますが、アンケートにご協力をお願いいたします。

- 昨年度から携帯電話等で入力する方法（Forms）としました。配信される tetoru のリンク先を開き、ご回答（入力）をお願いいたします。
- ご回答は、集計割合を算出するため、1家庭1名（家庭数回答）をお願いいたします。
- 本年度も「学校評価保護者アンケート参考資料（このお知らせの2ページ以降に掲載）」を用意しました。アンケートの際にご活用ください。

※学校評価保護者アンケート参考資料 カラー版：

この件の tetoru 配信にもファイルを添付します。また学校ホームページからも閲覧できます（tetoru 本文にリンク先記載）。

<項目>

1. 学校の「学力向上」の取組は進んでいると思いますか？
2. 学校の「あいさつ」の取組は進んでいると思いますか？
3. 学校の「基本的生活習慣」の取組は進んでいると思いますか？
4. 学校の「体力向上・健康増進」の取組は進んでいると思いますか？
5. 学校の「相談・連携体制」は進んでいると思いますか？

※その他、本校の教育活動についてお気づきのことがあれば、該当欄にご入力ください。

4. 質問 *

①学校の「学力向上」の取組は進んでいると思いますか？

○ とてもそう思う
○ そう思う
○ あまり思わない
○ 思わない
○ わからない

②学校の「あいさつ」の取組は進んでいると思いますか？

③学校の「基本的生活習慣」の取組は進んでいると思いますか？

④学校の「体力向上・健康増進」の取組は進んでいると思いますか？

⑤学校の「相談・連携体制」は進んでいると思いますか？

回答欄が表示されない場合は、vをクリックします

携帯画面（例）

1月18日（木）までにご回答（ご入力）をお願いいたします。

次のページ以降が「学校評価 保護者アンケート参考資料」です。

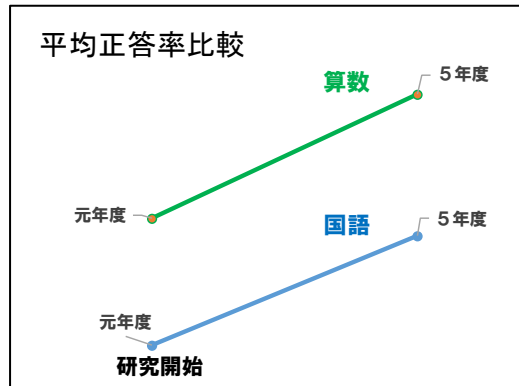
1 学校の「学力向上」の取組は進んでいると思いますか？

考え表現する力を養う問題解決的な学習（小岩小授業モデル）の取組

教育目標「考える子（確かな学力）」関連の取組

小岩小では考え表現する力（思考力・判断力・表現力等）を養うために「問題解決的な学習（小岩小授業モデル）」を取り入れていいます。これは新しい学習指導要領で「変化の激しい社会の中で（中略）問題を発見し解決していくために必要な力を児童一人一人に育てていくこと」が重視されているからです。

全ての学年・学級で統一的・段階的に考え表現する力を養う



全国学力調査の平均正答率の比較です。

この問題解決的な学習（小岩小授業モデル）の取組を開始した元年度と比べ、国語・算数ともに上昇しています。

江戸川区内の状況でも本校は上昇傾向です。

考えをもたせる方法(例)



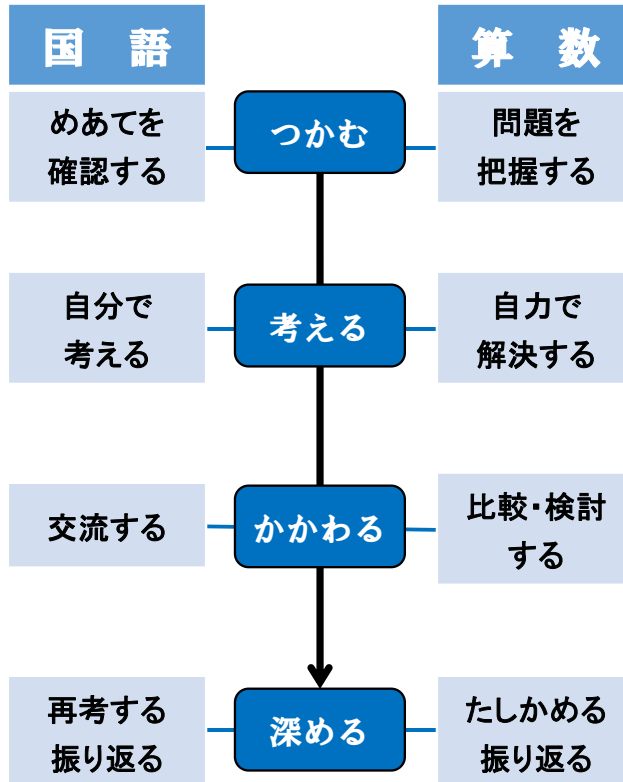
ライン法:

- 印象に残る文章や言葉に線を引く
- 線を引いた文章や言葉の意味を考える



物語の全文シート:

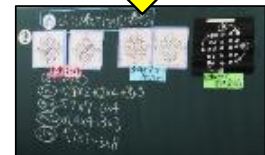
- 印象に残る文章や言葉を考える
- 登場人物の気持ちの移り変わりを考える
- 段落の関係を考える



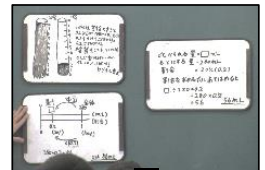
考えをもたせる方法(例)



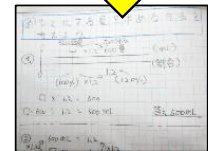
2年「かけ算」をもとに



4年「計算のきまり」を考える



5年「割合」を話し合い



ノートに考えを付け加える

【小岩小授業モデル】

国語・算数の場合

小岩小授業モデルは、「つかむ・考える・かかわる・深める」の4つを学習ステップとして児童自ら問題を発見し、児童自ら問題を解決していく学習スタイルです。これは考え表現する力（思考力・判断力・表現力等）を養う上で有効な「問題解決的な学習」の形態です。国語・算数を中心に音楽・図工・巡回指導・弱視通級でも研究しながら取り組んでいます。どの学年・学級でも取り入れ、段階的に思考力・判断力・表現力を養っています。

学習発表会も問題解決的な学習 多様な場所で 多様な表現

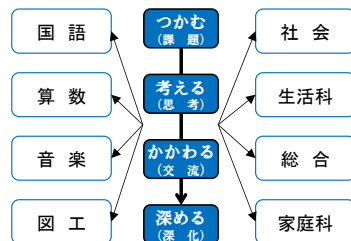
9月30日に公開した学習発表会も「**自ら考え表現(問題解決)する**」活動です。それは学芸会のように主役・脇役ではなく、皆が活躍する場です。

★調べたこと・考えたことなど**日常の学習成果の表現**

★プレゼンテーション・映像・図表・図工作品・書写作品など**多様な方法で表現**

★学年各教室・オープンスペース・体育館・特別教室など**多様な場所で表現**

自ら考え表現



表現共通観点
学校

1年生

- ・表現: 体育館
- ・学校内の場所
- ・展示: 多目的室



だいすき
こいわしょうがつこう
(生活科)



みらくる
ドリームハット
(図工)

2年生

- ・表現: 学年各教室等
- ・学校内の人
- ・展示: 多目的室



小岩小ではたらく人々
(生活科)



ふわふわ森の
おともだち
(図工)

表現共通観点
時間

3年生

- ・表現: 学年各教室
- ・過去(歴史)
- ・展示: 総合ルーム



昔の道具調べ
(総合・社会)



はじめての毛筆
(書写)

4年生

- ・表現: 体育館
- ・未来(10年後)
- ・展示: 総合ルーム



将来の自分たちへ
～これまでとこれから～
(総合・音楽)



書心画也
(書写)

表現共通観点
社会・世界(空間)

5年生

- ・表現: 5・6年各教室
学年ホール 他
- ・人権(尊重)
- ・展示: ランチルーム



My人権宣言
～今、自分が
大切にしたいこと～
(総合・道徳)



マイマスコット
(家庭科)

6年生

- ・表現: 体育館
- ・共生(社会)
- ・展示: 家庭科室



Our Universal Design Plan
～私たちの考える
共生社会～
(総合)



アップサイクル
トートバッグ
(家庭科)

2 学校の「あいさつ」の取組は進んでいると思いますか？

あいさつ名人・あいさつマスター・あいさつ標語コンクール等の取組

教育目標「思いやりのある子(豊かな心)」関連の取組 (自分・他者・社会への思いやり)

あいさつの取組

「あいさつのある学校・あいさつのある町・あいさつのある家庭」

平成30年度より継続して「あいさつ」の取組を実施しています。あいさつの指導は、学校・地域・家庭の連携があって、子供の心に定着します。そこで小岩小学校では「あいさつのある学校・あいさつのある町・あいさつのある家庭」と銘打ち、様々な取組を実施しています。

■あいさつ名人 あいさつマスター

全校朝会(あいさつ朝会)で実演しながらあいさつの大切さを指導しています。子供たちに繰り返し指導していることは、「挨拶できるということは、相手を大切にできる自分である」ということです。また、バッジは、相手を大切にできるその心の表れであるということを伝えています。

「あいさつ名人」や「あいさつマスター」は子供の努力を視覚化し、自己評価・自己肯定するための取組です。

- ・「あいさつマスター」は1年生や転入生を対象とし、たくさんあいさつをする(量)とバッジが授与されます。
- ・「あいさつ名人」は、2年生以上を対象とし、あいさつの質が高められるように初段から三段までを設定し、合格するとバッジが授与されます。

学校では、あいさつ名人やマスターの取組を通して、挨拶の型を指導しています。子供たちが成長していく中で、人と場に応じた挨拶が自然とできるようになることを目指すためです。いわば「型は破るために教える」ということです。



あいさつ朝会 6年生の手本



あいさつ名人 あいさつマスター バッジ



名人三段(金) 先にあいさつをして、後におじぎをしよう

名人二段(銀) 立ち止まって、あいさつや会釈をしよう

名人初段(銅) 相手の目を見て、あいさつや会釈をしよう

マスター 相手の目を見て、あいさつをしよう

令和5年度 小岩小学校

あいさつ標語コンクール特別賞・学年賞

学校評議員賞	民生児童委員賞	町会長自治会長賞	同窓会長賞	PTA会長賞	学校長賞
1年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	2年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	3年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	4年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	5年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	6年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の

小岩小 元年度より実施

■あいさつ標語コンクール

毎年、夏休みに一人一人「あいさつ標語」を考えています。標語をつくる際に、あいさつの大切さを考えることが、自らの心にあいさつを大切にしようとする心情が定着します。また標語を作る活動は家庭でのふれあい機会とも考えています。

取り組んだ「あいさつ標語」は全員分を掲示して見合っています。また、コンクールを行い、代表に五町会から記念楯を、PTAから記念鉛筆をいただいています。東小岩小学校・小岩第一中学校とも連携して取り組んでいます。



特別賞審査 学校評議員会

令和5年度 東小岩小学校 あいさつ標語コンクール

学年賞	学年賞	学年賞	学年賞	学年賞	【学校賞】
1年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	2年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	3年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	4年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	5年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	6年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の

東小岩小 3年度より参加

令和5年度 小岩第一中学校 あいさつ標語コンクール

学年賞	学年賞	学年賞	学年賞	学年賞	【学校賞】
1年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	2年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	3年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	4年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	5年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の	6年 学年賞 あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の あいさつ の大切さを 伝えるため の

小岩一中 4年度より参加



特別賞授与 全校朝会



五町会 記念楯
PTA 記念鉛筆

3 学校の「基本的生活習慣」の取組は進んでいると思いますか？

靴揃え・右側歩行・時間行動・あいさつの各重点取組等

教育目標「思いやりのある子(豊かな心)」関連の取組(自分・他者・社会への思いやり)

小岩小生活スタンダード

靴揃え	右側歩行	時間行動	あいさつ	環境保護整備
				
自己管理 自分で揃える 他と揃える 他の物も揃える	社会性 ゆずり合い ルール遵守 ケガ(事故)防止	自己管理 自主性・自律性 校内生活 学校・家庭ルール	人とのつながり あいさつ マスター(量) 名人(質) あいさつ標語	自主・自律 自然保護・省エネ 自主性・自律性 エコ・清掃活動
かかととはピッ! つまさきピッ! 心もピッ!	「右側を歩く」は 思いやり	時計見て じゅんぴをしよう 五分前	あいさつは 元気に 目を見て 自分から	守ろう地球 一人一人が さあやろう
平成31-令和元年度 前半重点	令和元年度 後半重点	令和2年度 後半重点	令和3年度年間 令和4年度前半 重点	令和4年度 後半重点
あいさつ 人とのつながり コミュニケーション あいさつのある学校 あいさつのある家庭 あいさつのある町 平成30年度～令和4年度重点 あいさつマスター(量)・あいさつ名人(質)・あいさつ標語等				

※各取組は重点期間以降も継続指導

※新型コロナウイルスによる休校措置等のため一部変更

「豊かな心」を養う様々な取組

取組1:基本的生活習慣定着のための「小岩小生活スタンダード」

平成30年度より「小岩小生活スタンダード」として、基本的生活習慣の定着のために、特に「靴揃え」「右側歩行」「時間行動」「あいさつ」「環境保護整備」の5項目について順次、最重点期間を設けて全校で取り組んでいます。

- ①**あいさつ**:コミュニケーション能力育成の象徴的取組です。
- ②**靴揃え**:自己管理能力(所有物)育成の象徴的取組です。
- ③**右側歩行**:社会性育成(ゆずり合い)の象徴的取組です。
- ④**時間行動**:自己管理能力(時間)育成の象徴的取組です。
- ⑤**環境保護整備**:自主自律・環境保護の姿勢育成の象徴的取組です。

この5項目を実践しやすいように合言葉もそれぞれの重点期間中に決めていきます。

取組
2
～
5



6月17日(土)道徳授業公開

- 1年 タブレットの使い方
- 2年 タブレットルール
- 3年 SNS情報モラル
- 4年 SNS個人情報
- 5年 SNSネットいじめ
- 6年 SNSコミュニケーション

取組2:全教育活動を通して自他を大切にする人権教育を推進しています。

取組3:いじめ・不登校等の諸問題について家庭・地域・関係機関と連携し、学校組織として対応しています。

取組4:道徳教育を通して、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養っています。

取組5:安全確保のために必要な事を理解し、生涯を通じて安全な生活を送る基礎を培っています。

取組6:教育活動全体を通して、他者への思いやり(人権尊重等)、自分への思いやり(自尊心・自己有用感等)、社会への思いやり(社会貢献等)の姿勢を養っています。また、SDGsを推進しています。

取組
6
SDGs



昨年度の周年式典で呼びかけ結成したSDGs委員会を中心に

代表委・給食委・環境委
保健委・図書委・運動委
放送委

全ての委員会
でSDGsの取組

4 学校の「体力向上・健康増進」の取組は進んでいると思いますか？

体力向上・運動能力向上の各重点取組等、給食の取組・保健指導の取組

教育目標「元気な子（健やかな体）」関連の取組

体力向上・運動能力向上の日常化-体育授業・運動遊び・「小岩ムーブ」

校庭が完成し、今年度より本格的に体育の授業や休み時間の運動遊びができるようになりました。

- 体育の授業では体力向上や運動能力の向上を目指して、自ら運動等を考える問題解決的な学習を取り入れています。
- 休み時間の運動遊びでは縄跳びや的投げなどを楽しみながら取り組めるようにしています。
- これらに加え、体育の授業で行う準備運動・整理運動「小岩ムーブ」も全学級で実施しています。

体育の授業



運動遊び



子供たちは
体を動かすことが
大好きです



■小岩ムーブ 準備運動

小岩ムーブの準備運動は、軽快な音楽のリズムに合わせて、少ないスペースで楽しく体を動かせるようにと組合せを考えたものです。通常の準備運動に加えて、体幹や筋力を意識した運動も取り入れています。音楽も3分間と短いため、心地よく体を動かすことができる運動となっています。動きは14種類あります。

■小岩ムーブ2 整理運動

整理運動や体つくりのための運動として実践しています。



小岩ムーブの準備運動 14の動き

♪リズムに合わせて手拍子

- | | | | |
|--------------|-------------|---------|--------|
| ①屈伸運動 | ②伸脚運動 | ③深い伸脚運動 | ④前後屈運動 |
| ⑤回旋運動 | ⑥ジャンプ | ⑦首回し運動 | |
| ⑧ふくらはぎを伸ばす運動 | ⑨手首・足首を回す運動 | | |
| ⑩足上げ運動 | ⑪ランジ | ⑫肩回し運動 | |
| ⑬くまさん歩き | ⑭伸びの運動 | | |



小岩ムーブ 準備運動・整理運動
運動会でも参観いただきました

歯ッピープロジェクトも「健やかな体」を育てる取組・連携した取組

子供自ら「生涯、歯の健康」を意識化・習慣化

■連携して歯はッピープロジェクトの実施

小岩小の子供のむし歯未処置等は右の表のように高い状況です。

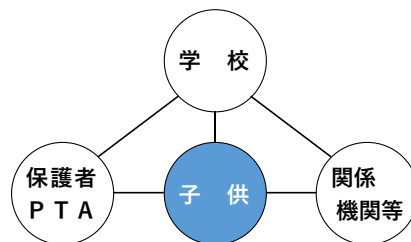
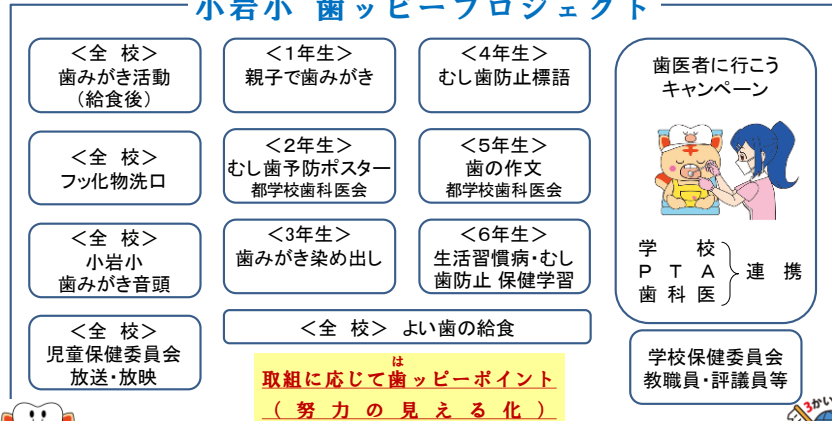
そこで学校と家庭・PTA・関係機関が連携して行う歯の健康教育の諸取組をパッケージ化して「歯ッピープロジェクト」として取り組んでいます。

また、歯に関する取組に応じて「歯ッピーポイント」を貯めることにより、子供自身が努力したことが実感できるようにしています。

子供に「生涯、歯の健康」を意識化・習慣化させることを重視しています。

4年度	むし歯のある児童	未処置のある児童
小岩小	37.7%	25.7%
区平均	33.8%	15.1%
差 異	+3.9	+10.6

小岩小 歯ッピープロジェクト



「給食後の歯磨き活動」や学校公開で参観いただいた「各学年の取組」に加え、虫歯予防に効果がある「フッ化物洗口」、児童保健委員会による歯の健康の取組、教員作詞・作曲による「歯磨き音頭」の普及などを行なっています。また、PTAや歯科医と連携して「歯医者に行こうキャンペーン」も実施していきます。



全学級公開・取組見える化・連携

江戸川区8020応援キャラクター「リップパー」

小岩小周年140周年記念キャラクター「こうかちゃん」



6月17日(土)授業公開
全学級で歯の健康学習

マイ歯ッピーポイント					
シーズン1		シーズン2		シーズン3	
10月	11月	12月	1月	2月	3月
レッドこうかちゃん		イエローこうかちゃん		ブルーこうかちゃん	

◎マイ歯ッピーポイント

歯みがきをした、歯について調べた、給食かみかみメニューを食べたなど、子供自ら歯の健康について取り組む活動です。

3つのシーズンに分けて取り組み、子供自ら継続して行動できる姿勢を養っています。またフッ化物洗口（薬液によるぶくぶくうがい 学校で実施）は歯の健康に効果があると言われています。



給食後の歯みがき

ファミリー歯ッピーポイント			
コラボ1		コラボ2	
10月～12月		1月～3月	
リップパー と こうかちゃん		リップパー と こうかちゃん	

◎ファミリー歯ッピーポイント

歯の健康は子供だけでは維持できないので、歯医者に行ってもむし歯を治した・歯の掃除をした、家族に仕上げ歯みがきをしてもらったなど、家族と一緒に取り組む活動です。

2つの期間を設定して取組状況を確認しながら進めています。

給食・食に関する指導も充実させています

和食や米飯を中心とし、地場産物の小松菜や国産食材を積極的に使用した給食を提供しています。

また、行事食や郷土料理など多種多様な給食の提供、野菜のさやむき体験やテーブルマナー給食を通して食への興味関心を高めています。



5 学校の「相談・連携体制」は進んでいると思いますか？ 保護者や地域の皆様と連携・相談、広報の取組

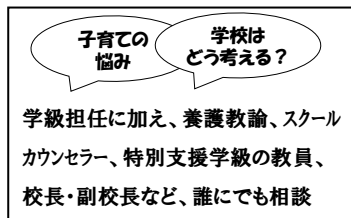
教育目標の具体化を支える取組

小岩小では、子供たちに生きる力（教育目標）を養うために保護者・地域の皆様と連携・相談をしながら教育活動を進めています。

■学校相談（個人面談や個別相談など）

保護者の皆様が感じている子育ての悩み・家庭と学校の連携などについて、学級担任をはじめ、養護教諭やスクールカウンセラーなど誰にでも相談できる「学校相談」を行っています。問題がなくても日常の対話やつながりを大切にしています。

相談は、個人面談や個別相談のほか、電話や連絡帳、廊下での対話等を含めて、学校全体で34291件（12月18日現在）になりました。



学校相談（個人面談）

■学校公開

区方針により土曜授業として年4回の公開をしています。道徳授業の公開や歯に関する健康学習、日常の授業の様子などを公開しました。また運動会、学習発表会も参観いただきました。



授業公開



運動会



学習発表会

■道徳地区公開講座

毎年度、道徳地区公開講座を開催しています。

今年度の講座は1月20日（土）に予定しています。昨年度、好評だった「子供をやる気にさせるペットトーク」を講師の大塚直美先生をお招きして行います。

令和3年度の講座では、学校外での過ごし方、SNS・ゲームの問題などをテーマに教員と保護者代表・学校評議員の皆様で小グループ対話を行いました。そこで話し合われた内容をまとめ、学校・PTA提案として保護者会でご説明しました。今後も子供の安全（被害防止）・健全（トラブル防止）のために学校・家庭・地域で連携していきます。



昨年度の講座「ペットトーク」



学校・PTA共同提案

■自然災害等 発生時

災害はいつ起きるかわかりません。そこで小岩小では、自然災害等に伴う児童の登下校について「年間原則」を定め、保護者の皆様と連携してお子さんの命を守るようにしています。

毎年度2回、江小P安全パトロールと連動して「集中下校訓練」を行っています。



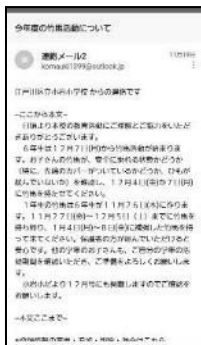
自然災害等 年間原則

■広報活動

学校ホームページや学校だより・学年だより、tetoruによる配信メール等で積極的に子供や学校の取組などをお知らせしています。



ホームページ



配信メール

■学校・PTA連絡会

月1回、学校とPTAの代表で連絡会を行っています。教育活動やPTA活動、健全育成のための課題や解決方法などを協議しています。



学校評議員会



教員による取組説明